

# はーと なび

社団法人 全国腎臓病協議会 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-20-9 巣鴨ファーストビル3階  
TEL03-5395-2631 FAX03-5395-2831

## 新潟県中越沖地震 2送迎事業所とも被害無し

7月17日に発生した新潟県中越沖地震は、被災地の一部透析施設に断水等の被害（すでに復旧済）をもたらしました。

新潟県では「越路地域腎友会 あしたばの会」と「長岡市喜多町地区通院送迎支援部会」の2送迎団体が活動していますが、共に大きな被害はなかったとの報告が全腎協によせられています。報告によれば、地震直後は交通規制による渋滞のために送迎時間が長引くなどの影響がありましたが、このような通院送迎への影響も数日で解消さ

れたとのことです。

その一方で、今回の震災では、地震発生直後、夜間透析の対応が困難になった柏崎市内の病院より、患者約30名を長岡市内の病院へ移送するという事態が発生しました。輸送は、行政がバスを手配、パトカーによる先導で無事行われたとのことです。「長岡市喜多町地区通院送迎支援部会」の馬場会長は、今回の同患者輸送について「3年前の震災の教訓が活かされたので、比較的スムーズに輸送が行えたのではないか」と分析しています。

## 現場の声を委員会へ 通院対策委員会に新メンバー

通院対策委員会に、新たに「長岡市喜多町地区通院送迎支援部会」馬場亨会長が委員として参加することが決まりました。馬場氏は8月より委員会に出席しています。

通院対策委員会は全腎協理事を中心に編成されていますが、幅広い観点から議論を行うために、送迎実施団体の方の委員会参加が以前より検討されていました。今回は馬場氏が通院対策委員会の前にある『今後の移送事業のあり方会議』の参加者であった経緯などをふまえて同氏の招聘が決定しましたが、今後は、送迎実施団体および

各種関係団体の方々のオブザーバー参加も積極的に検討することが委員会内で確認されています。委員着任にあたり、馬場氏は「私自身も患者会での通院送迎を行っているので、中小規模の送迎団体の立場や状況はよくわかります。同じように患者会で送迎活動を頑張っておられる皆さん代弁者の役割を果たせるよう努めたいと思います」と抱負を語りました。

また、高橋委員は全腎協理事退任後もひき続き委員として留任することが理事会で承認され、今後も積極的な委員活動が期待されています。

## 各地のトピックス

### 「すずらんの会」利用料を 値下げ 一律500円に

「すずらんの会」は利用料体系を、従来の800円を基準に送迎距離に応じて利用者負担が増える距離制から、一律500円へ変更しました。「すずらんの会」では、運営協議会での利用料変更の合意を得て、6月1日より新しい利用料体系を導入しています。

「すずらんの会」全体としてみると新しい利用料体系は実質的値下げとなりますが、距離制をやめたことで、長距離の利用者と短距離の利用者の間で不公平が生じる可能性はないのでしょうか。この点について、「すずらんの会」伊藤 絵利子 事務局長は、「定額利用料は、実質的に長距離利用者の費用を短距離利用の方が補うかたちになりますが、私たちは患者同士が助け合おうという相互扶助の精神に基づいて活動しています。一律500円という利用料も、会員間の相互扶助の一環と位置づけています」と語ります。新しい利用料は、すっかり「すずらんの会」に定着しているとのことです。

### 「ほほえみ諫早」運営協議会 にて合意が成立 登録申請へ

「ほほえみ諫早」は運営協議会における合意の成立をうけて、福祉有償運送の登録申請を行いました。

「ほほえみ諫早」は本年3月より3回にわたる運営協議会を経て合意に至りましたが、宮福 久敏 事務局長はこれまでの道のりを振り返って、協議そ

のものよりも、むしろ運営協議会が開かれるまでに多くの困難があったと語ります。

道路運送法改正の全容が発表された直後から「ほほえみ諫早」は運営協議会の開催を市にもとめていましたが、行政の対応は遅く、宮福事務局長は何度となく市役所へ足を運び、協議会開催をうったえたといいます。宮福事務局長は「運営協議会の窓口であるはずの障害福祉課が福祉有償運送について何もわかつていないう状態だった。だから、私たちはなるべく早く登録したいと思っているのに、運営協議会が実際に開催されるまで、1年近くかかってしまった」と語ります。

福祉有償運送登録を前に、「ほほえみ諫早」ではすでに9人の運転ボランティアが認定講習ならびに代替講習を修了し、現在、登録完了の一報を待っている状況です。

### 事務局より 最新情報！ 全国の認定 講習実施団体について

国交省より、全国の認定講習実施団一覧の最新版が発表になりました。一覧によれば、全国の講習実施団体の総数は61で、前回発表の一覧と比較すると、全国的には増加の傾向にあります。ただし、まだ実施団体のない地域がある状態は続いています。

この最新の全国実施団体一覧を別紙同封しましたので、詳しくはそちらをご覧下さい。